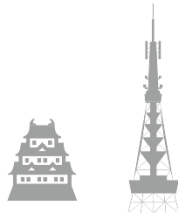


第33回全国女性教職員学習交流集会in愛知 参加申込書

日時 11月2日(土)・11月3日(日)
場所 アイリス愛知 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-5-10
 公共交通機関：地下鉄桜通線・鶴舞線 丸の内駅 徒歩8分
 名古屋駅より市バス 8番のりば 『外堀通』下車すぐ



費用 **参加費** 1,500円 (現地参加、オンライン参加とも)
宿泊 宿泊は各自での手配をお願いします。今年(2024年)は宿泊の斡旋はありません。
夕食交流会 アイリス愛知：参加費6,500円 (小学生3,300円)

締め切り 9月30日(月) 期限厳守
 *下記『参加申込書』に記入し、各構成組織または私教連女性協にお申し込みください。

第33回 全国女性教職員学習交流集会in愛知 参加申込書

*お申込の際は参加者1人1枚ずつ記入し、各組織・私教連女性協を通じてお申し込みください。

ふりがな		勤務先 (学校等)	
氏名		TEL	
自宅住所	〒	E-mail	
参加方法 / 基礎講座・分科会希望 / 夕食交流会希望 / 保育希望			
1日目の参加方法に○をつけてください。⇒	現地参加	オンライン参加	
2日目の参加方法に○をつけてください。⇒	現地参加	オンライン参加	
希望の分科会A~Fの記号を記入してください。 <small>*オンラインありはC・Dのみ A分科会「韓国」・ B分科会「多様なニーズ」 C分科会「共生」・ D分科会「ママパパ」 E見学分科会「半田」・ F見学分科会「名古屋城」 *見学分科会で必要な参加費は当日清算します。</small>	第1希望(現地)	第1希望(オンライン)	
	第2希望(現地)	第2希望(オンライン)	
夕食交流会参加 (現地のみ) ⇒ する (6,500円) ・ しない			
【子ども参加 (3,300円) の場合人数⇒ 人】 【家族等夕食交流会参加者⇒ 人】 計 人			
保育 500円 (1人1日)	【 】名 () 歳 () 歳 () 歳 希望日に○をつけてください⇒ 2日・3日 (夕食交流会時の保育はありません) *保育料は当日清算。*別途生年月日やアレルギーの有無を伺います。		
合計金額＜参加費1500円+夕食交流会代＞		円	(当日清算の見学分科会と保育は含まない)

*個人情報については、集会の利用目的以外には利用いたしません。

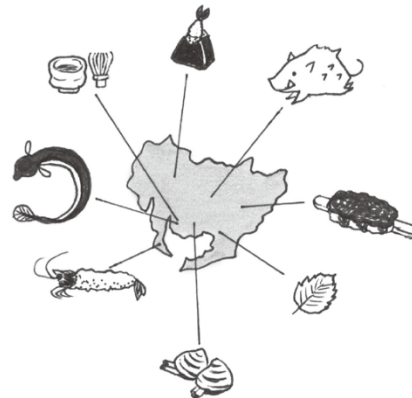
●第33回

全国女性教職員 学習交流集会

in
愛知

2024年11月2日(土)・3日(日)

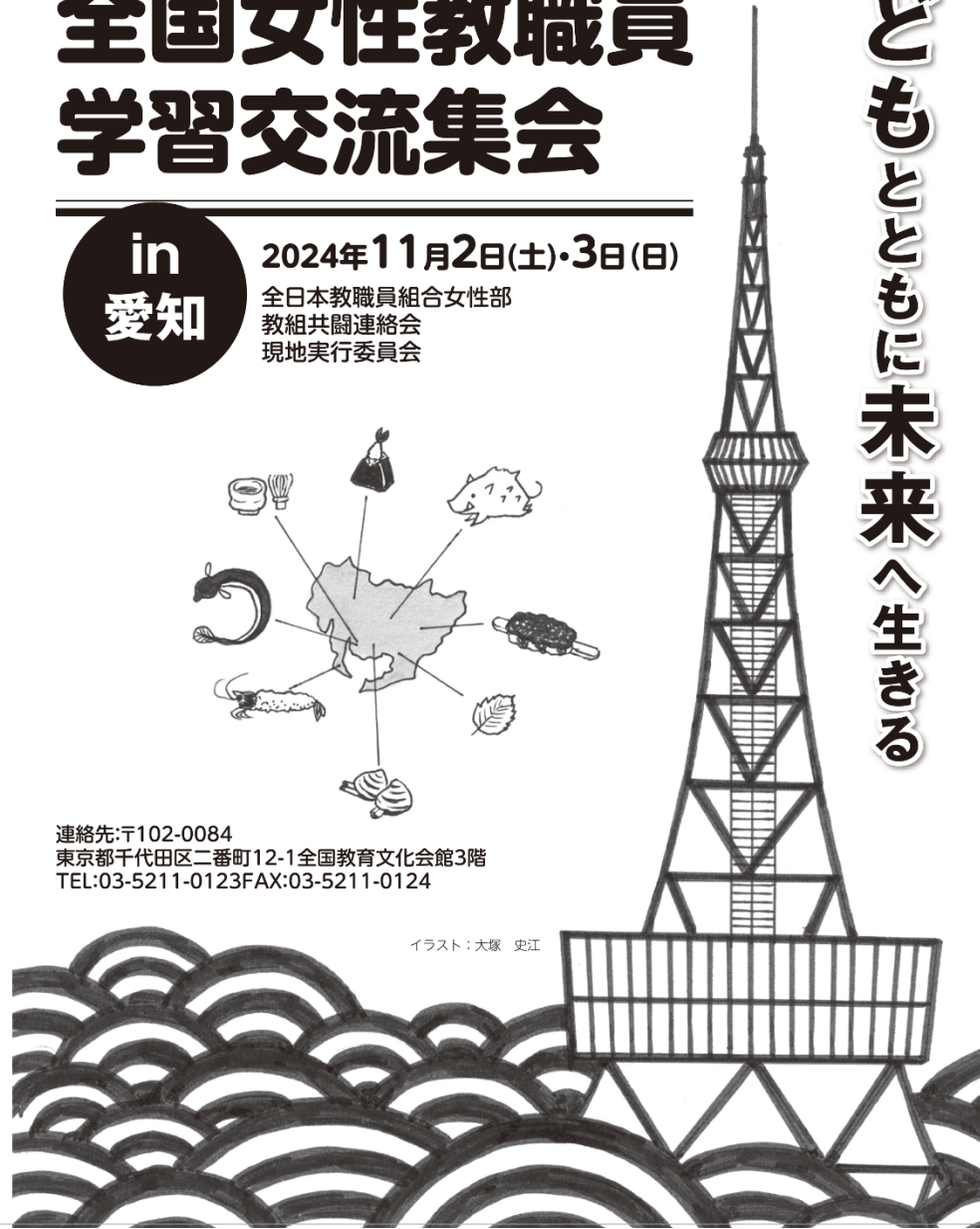
全日本教職員組合女性部
教組共闘連絡会
現地実行委員会



連絡先:〒102-0084
東京都千代田区二番町12-1全国教育文化会館3階
TEL:03-5211-0123FAX:03-5211-0124

イラスト：大塚 史江

子どもとともに未来へ生きる





集まれば元気！
語り合えば勇気！

全日本教職員組合女性部長
山本 乃里子



第33回全国女性教職員学習交流集会は、愛知の高教組、愛教会を中心に、名高教や私学のみならずのお力も借りて名古屋市内で開催されます。思えば、2019年に台風の接近によってやむなく中止を余儀なくされた第29回集会から5年。その間にコロナ感染症が猛威をふるい「集まること」ができなくなりました。そうした様々な困難を経て、再び愛知のみならず今集会の開催を決定され、こうして開催はたどり着きましたことに心より感謝します。今年の愛知集会は、ジェンダー平等や平和のとらえ、そして教育と多様性といった、これまで愛知の仲間のみなさんが精力的にとりくんでこられた分野の学習がギョウと詰まった、とても魅力的な集会となっています。ぜひ、全国各地の仲間とともに、お話し学び合いたいと思っています。

ロシアによるウクライナ侵襲に加えて、イスラエルのガザ地区への無差別攻撃によって、多くの人々の命が奪われ、人権が踏みじられる事態が続いています。一日も早い停戦、終結を求めて世界各地で平和的解決を求め声が上っています。「戦争放棄」を掲げる平和憲法を持つ私たちの国は、憲法を生かした平和外交による終戦への努力をすべきですが、米軍と一帯になって戦争を生かす準備を齎々と進めています。

今、学校現場では、不登校の子どもたちが30万人を超え、教職員の病欠休職は6000人を超える事態となっています。子どもたちにとっても、教職員にとっても、学校が生きづらい場所になってしまっています。「スタンダード」「費用対効果」「効率化」といった指標が幅をきかせ、「不寛容」の度合いが強まって、息苦しが加速しているように感じます。

こんな時だからこそ、今集会を機に、改めて、仲間のみなさんと一緒に、「教え子」再び戦場に送るなどの決意を確認し、平和な世界、平和な未来を実現するために、誰もが大切にされる優しい学校や社会をつくるために、一歩踏み出す知恵や勇気を分かち合いたいと思っています。

全国の学校現場で働く仲間のみなさん。ぜひ、一緒に集まり、語り合い、ともに学びましょう。オンライン参加も含めて、多くの仲間のみなさんのご参加を心よりお待ちしております。

全体会

会場：アイリス愛知 コスモス
オンライン・各組織サテライト会場
11月2日(土) 12:30～受付
13:00～16:45

●全体会オープニング 「教職員合唱団きぼう」

2011年、教職員とそのOBを団員として結成された「真面目でお茶目な合唱団」です。指揮者は、合唱劇「ぞうれっしやがやってきた」の作曲家で教員OBの藤村記一郎先生。日々の生活で感じる思いや子どもたちの笑顔を毎年新作して発表しています。明日への「きぼう」を歌声にのせ、お届けします。

記念講演

演題

「ジェンダー平等を実現するために」
—教育現場ではぐくむもの—

講師 島岡 まなさん

(大阪大学ダイバーシティ&インクルージョン推進担当副学長・法学研究科教授)

日本のジェンダー平等は、世界経済フォーラム発表の「ジェンダーギャップ指数2023」によれば146か国中125位と、世界の中で大きく立ち遅れています。その中でも#Me tooのような世界的な運動と連動し、性加害やはたらく場での男女格差が可視化され、法整備や制度改善につながるなど、多くの人の声が少しずつ日本社会を変えてきています。

島岡まなさんは、ジェンダー刑法の研究者として、性犯罪等にジェンダー平等・弱者視点の必要性を強調する論文を多数発表されている他、性犯罪に関する法律案や日本学術会議への提言作成にかかわっています。また、様々な分野で主催される学習会等に招かれ、ジェンダー平等社会に向けた発信を幅広くされています。フランスでの研究活動と子育てをされてきた経験から、日本のジェンダー平等について鋭い視点でお話をいただけます。私たちのジェンダー平等についての認識をほぐしていただき、これからの語り合いや運動に生かしていきましょう。



●講師プロフィール

東京都出身。慶應義塾大学法学部・法学研究科修士。専門はフランス刑法、ジェンダー刑法。1990年からフランス・グルノーブル大学院に留学し、結婚・出産を経たことで、フランス社会の先進性に衝撃を受ける。1995年盛岡大学、1999年亜細亜大学を経て、2003年大阪大学法学部教授、2006年高等司法研究所(法科大学院)教授、2019年法学研究科教授、2021年ダイバーシティ&インクルージョン推進担当副学長。2023年6月13日「性犯罪改定を審議する参議院法務委員会」参考人。2023年10月から日本学術会議第26期会員に選出。



集まれば元気！
語り合えば勇気！

愛知県高等学校教職員組合女性部支部委員
現地実行委員長 竹内 佐和子



コロナの4年間を経て、今、社会が、教育が大きく変わろうとしています。変化の流れにあるものがその方向性を見定めるのは難しいことです。だから、私たちの多くは今、戸惑い迷いはながら日々目の前にいる子どもたちや自分自身を思い奮闘しているのだと思います。

これまでとは違う教育が始まっています。「教える」のではなく、「みんなと一緒に」ではなく、「見える評価」をする教育です。しかし、私たちはこれまでで、子どもたちに寄り添い、どんな子どもも個人として尊重され、すべての子どもたちがその力を評価し評価される、そうした教育を目指してきています。今行われている教育の変化の流れを、より良い未来につながる教育にするために、私たち教職員の力が求められているのだと思います。

さあ、みなさん、愛知・名古屋へ。私たちは一人ではない。私たちに多く仲間がいます。世代や職種・職域を超えた、多様な人々が集い学び、考え、意見を交わす。そうした絶好の機会が2024年11月2日3日愛知・名古屋で開催されます。愛知から未来へ、愛知から世界へ。教育の無限の力と可能性を信じるそんな人々との出会いを楽しみませんか。みなさまのご参加、お待ちしております。

分科会

会場：
アイリス愛知
11月3日(日)
9:00～12:00

分科会A 現地のみ

「韓国の人たちと語り合う～平和教育・組合運動・交流」

近年、在日コリアンの方々へのハイトや戦争加害などの歴史事実の否定、歴史修正主義への動きが強まっています。しかし国際的には、過去の負の歴史制度・植民地主義への謝罪や、略奪した文化財の返還など、員の歴史に向き合う動きが進んでいます。また、韓国・中国・日本の教育者や研究者が歴史認識を共有し、研究や教育へ還元しようという努力も積み重ねてきています。

愛知高教組女性部のみなさんは2023年夏に名古屋YWCAと協同で、韓国スタディツアー「日韓の過去を知り、今を学び、未来を作る」を行い、ソウルの教職員組合の先方との交流がはじまりました。このツアーから、日韓の教育現場と日本の市民団体が平和教育について語り合う分科会が実現しました。異なる歴史的背景を持つ人々が平和教育プログラムをともにつくるための一歩を目指します。

交流：韓国全国教職員労働組合ソウル支部

【한 국 전 교 직 연 동 노동 조합 서울지부】のみなさん

コーディネーター：名古屋YWCAのみなさん

分科会B 現地のみ

「多様なニーズを抱える子どもたちの学びを支える」

今回はさまざまな教育現場での実践や運動から報告をします。

子どもたちの姿をどのようにとらえ、ねがいを聴き取り、関わっていくのかを、現場の違いを超えて語り合ひましょう。新しい視点やヒントがあるかもしれません。

保育や療育の現場で、幼児から青年・成人期まで幅広い年齢層の人たちと日々向き合っている寺部さんは、包括的性教育にも精力的に取り組んでいる方です。通級での授業実践や、(医療的ケア)を持つ子どもたちの高等部への進路指導についての報告も予定しています。

助言者：寺部佳代子さん

(相談支援専門員・保育所等訪問支援員)



分科会C オンラインあり

「居場所とつながりづくり～多様な人々との共生社会の実現を」

愛知県内外で活躍されている4人をお招きして、シンポジウム形式で子ども・若者を支える現場や取材をおして見ていただくものについて語っていただきます。学校の枠を超えた子どもたちの生活と、居場所やつながりづくりについて考えあひまします。

笹山悦子さんは、自主夜間中学校を主宰されています。年齢・性別・国籍などを越えた学習の場面で育てられていることについて伺います。畑ゆかりさんは、不登校やひきこもりなどの困難を抱える、子どもから30代までの若者を支え続けています。居場所づくりやサポートの現場についてお話しいただきます。佐野夢果さんは、難病とともに生活をしている高校生です。夢や人のとのつながり方やこれまでの挑戦から、私たちの社会をどう作っていくのかを考えるヒントをもらいましょう。

コーディネーターは、医療ジャーナリストの安藤明夫さん。安藤さんは、元日新聞の医療担当の編集委員です。患者に寄り添った視点での記事を長年書いてこられました。

コーディネーター 安藤明夫さん

(医療ジャーナリスト・地域共生ネットワーク共同代表)

シンポジスト：笹山悦子さん

(愛知夜間中学校を語る会代表・自主夜間中学校【はじめの一歩教室】主宰)

畑ゆかりさん(豊田市こども若者総合相談センター 相談員)

佐野夢果さん(静岡県立掛川東高校3年生)

分科会D オンラインあり

「あつまれ!! ママ・パパ交流会」

両立支援や母性保護の権利は、女性部のみなさんを中心に要求を練り上げ、組合の課題として声を上げ続け少すづ前進してきました。子育て支援や妊娠者への労働軽減などの権利は、働き続けるために欠かさないものばかりです。しかし、学校現場の超多忙と「教育に穴があく」現状の中、「制度があっても使えない」と、あちらこちらから悲鳴が聞こえてきます。

この交流会では、子育てや現場のグチから「こんな学校がいいな」「こんな制度があったら」という願いまで、仲間とともに語り合います。こんな工夫をしているよ、こんな風に息抜いているよというアイデアも大歓迎。ちょっとホッとする時間をみなさんと作りたいたいと思います。

性別・年齢・子育て経験関係なく、どなたでもお越しください。

コーディネーター：小畑稚子さん(全労連議長)

見学分科会

分科会E 現地のみ

「半田めぐり～戦争遺跡と新美南吉をたずねて」

前半は半田市周辺の戦争遺跡を巡ります。1898年にビール工場として建てられた、戦中は「中島飛行機半田製作所・衣箱倉庫」として利用された「半田赤レンガ建物」。戦後コースター製造工場となり、現在は半田市所有の登録有形文化財・近代化産業遺産となっています。周辺には滑走路の痕跡も残っています。

1980年から小学校4年生国語の教科書すべてに載っている「ごんぎつね」。作者の新美南吉は1913年愛知県半田町岩滑に生まれ、1943年に29歳で亡くなるまで、たくさんの童話や詩、短歌を創作しました。ソアへの後半は南吉の物語が生まれた背景と人生に触れていきます。

案内人：藤井真理子さん(東海梅風高校教諭)

参加費：2000円<食代別> 解散場所：アイリス愛知
解散予定：15時頃 定員20人(応募者多数の場合は抽選)

分科会F 現地のみ 「名古屋城歴史散歩」

名古屋のシンボルと言えつづり名古屋城。広大な名城公園とその中にそびえる天守閣は、戦災で一度焼失し、再建されたものとはいえ、今でも地元で語りです。名古屋城と名古屋の歴史をよこよこ愛するガイドさんから、名古屋井での案内をたっぷりお楽しみください。

案内人：南正純さん(元小学校教員) 解散予定：11時半
入場料：500円 定員20人(応募者多数の場合は抽選)